

セレクション展 「Letters for young artists」
4人のアーティストたち

なかはらみほこ (Mihoko Nakahara)

1951 岡山市に生まれる。
1973 東京女子大学文理学部哲学科卒業
1978-9 武蔵野美術学園
1995 東京都青梅市に移り住む。
1997 多摩川の石を使った作品を作り始める。

展覧会

1998 初個展 OギャラリーUP・S (東京)
2005 かねこ・あーとギャラリーでの初個展

2017 KANEKO ART TOKYO 閉廊前の最後の個展

他、個展・グループ展 多数

詳細やパブリックコレクションについては、作家HPをご覧ください。

http://m-nakahara.com/profile/profile_index.html



上楽 寛 (Hiroshi Joraku)

1949 富山市生まれ
1974 武蔵野美術大学油絵学科卒業

展覧会

1980 初個展 銀座スルガ台画廊 (東京)
2003 かねこ・あーとギャラリーでの初個展

2016 KANEKO ART TOKYO 閉廊前の最後の個展

他、個展・グループ展 多数

2015,2017,2019,2021 小田原ビエンナーレ (小田原市)

詳細はこちらのページをご覧ください。

<https://koten-navi.com/JorakuHiroshi>



さとう陽子 (Yoko Sato)

1958 東京生まれ
1981 日本大学芸術学部美術学科卒業

展覧会

1986 初個展 Gアートギャラリー (東京)
1998 かねこ・あーとギャラリーでの個展
1999,2000,2003 同 グループ展

他、個展・グループ展、アートフェア 多数

詳細はこちらのページをご覧ください。

s+arts (スプラスアーツ)

<https://www.splusarts.com/yokosato2021>



近日開催の個展予定

さとう陽子展「じげん」
2.7(mon)-2.19(sat), 2022
Gallery HINOKI B・C

<http://hinoki.main.jp/img2022-2/exhibition.html>



小原 義也 (Yoshiya Ohara)

1935 高知県香美市物部町出身 (相模原市在住)
1956 高知県車高知追手前高等学校 (定) 卒
1956 上京後も種々の職業を経験しながら独学で画家を目指す。モダンアート展・読売アンデパンダン展等に出品、同時に個展による作品発表を開始する。
1961年以降、無所属。その後広告代理店勤務を経て、1966年以降フリーとなり、主に大手出版社のアートディレクター・グラフィックデザイナーの仕事を手掛け、並行して画家としての創作活動・発表を続ける。
1961・64 国際青年美術家展 (東京)
1962~68 毎日現代美術日本美術展 (東京)
1963・65 シェル美術賞展受賞 (東京)

他、個展・グループ展 多数

詳細やパブリックコレクションについては、こちらのページをご覧ください。

<http://shirakidani.jp/cx/Pr-OharaY.html>

